

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 11



全長280メートルの
大吊り橋

暑い夏の真っ盛り。ちよつと涼しげな場所を紹介します。交野市の「星のブランコ」です。大阪の都心部から1時間30分もあれば、らくらくハイキング気分で行けます。「星のブランコ」とは星のカタチをしたブランコのことではありません。大阪府みどりの公社が管理する大阪府民の森・ほしだ園地のなかにある「大吊り橋」のことです。生駒山系の最北部の森の中に、ここが大阪府下とは思えない雄大な風景に驚かされます。深い渓谷をまたいで、長さが280メートル、地上からの高さは50



「星のブランコ」への道案内

「星のブランコ」のある「ほしだ園地」へは京阪私市駅から、軽いハイキングコースがある。天野川に沿って国道168号線に並行して、快適な遊歩道がほしだ園地まで続いている。2.5キロ、約1時間。ほしだ園地には休憩所、売店もある。ただし、風の強い日などは交通制限があるので要注意。

メートルもあります。完成したのは1997年。人道吊り橋としては全国でも最大級といえます。今や、休日ともなれば、家族連れ、カップル、サークル、ハイキンググループなどで多くの府民が足を運ぶ人気行楽地になりました。吊り橋は足元はしっかりしていて、ブランコほど揺れもなく、大人も小さい子どもも安心して空中散歩が楽しめます。「星のブランコ」というだけあって、交野市は、平安時代からよく知られた、星や七夕伝説の地です。近隣には星田の地名をはじめ、「星の森」「機物神社(はたものじんじや)」「牽牛石」、そして天野川(天の川)もあります。紀貫之や在原業平もこの地で女性への思いを星に託して歌を詠んでいたといえます。

1616年フランクがえいが



「ユナイテッド～ミュンヘンの悲劇」

英国名門サッカーチームの飛行機事故の悲劇と復活の物語

今年の春、日本のサッカープレイヤー・香川真司がイングランドトップリーグの強豪・マンU(マンチェスター・ユナイテッド)に移籍し、早くもその活躍が話題になっていました。このタイミングでマンUを舞台にしたのがこの映画です。

マンUは、1878年創立。商業都市マンチェスターのサッカークラブで世界でも屈指の人気と規模を持っています。オールド・トラフを本拠地とし、愛称は「赤い悪魔」。イングランドのトップリーグでは19回の最多優勝記録のほか、多くのタイトルを持っています。最近ではデビッド・ベッカム選手が有名。

130年を超える歴史を持つこのマンUの最大の危機が、1958年2月6日に起こったミュンヘンでの飛行機事故でした。ヨーロッパチャンピオンズリーグに参加したマンUの選手たちを乗せたチャーター機が離陸に失敗し、チームの主力選手8人、クラブ関係者3人が犠牲になりました。その悲劇を乗り越えて再建をはたす過程を、コーチのジミー・マフィー、スタープレイヤーのボビー・チャールトンなどにスポットをあてて描きます。サッカーファンでなくてもその復活劇に感動です。

ロンドンオリンピック、日本の男女サッカーチームの活躍の余韻にひたりながらどうぞ。

Culture Navi かるチャナび

平和の種まく人 九条の花を咲かせよう

高瀬 龍二さん (日本中国友好協会 大阪府連合会・事務局長)

この仕事に関わるようになったルーツは、高瀬さんの出生にあります。高瀬さんは中国で生まれ、1953年に両親と引き上げ船で帰国。戦後8年間も中国に滞在した両親から「日本はこの戦争では加害者としてたくさんの中国人を犠牲にしてきたのに、戦



「10月11日から16日に梅田の芝田町画廊で中国引き揚げをテーマにした戦争漫画展を開催します。ぜひお立ち寄りください」と語る高瀬さん

後も私たち日本人に親切してくれたことを感謝している」と聞き、高瀬さんにとって中国は「身近な

存在で第二の故郷のように感じる」といいます。日中友好協会には28歳で入会。旅行会社に20年勤めた後、仕事として関わって12年がたちました。

協会は国交がなかった1950年から、中国に取り残された在留邦人の帰国促進や、強制連行されて死亡した中国人の遺骨送還などの活動を行ってきました。現在は「文化交流」(中国語、太極拳などの講座に500人以上が参加)と、「平和」を柱に7月から9月を「不再戦平和月間」として、「平和のための戦争展」を開催。「これからも続けていくことを大事にしていきたい」と思いを語る高瀬さんです。

「中国は私の第二のふるさと」
二度と戦争は繰り返さない

いかなる苦しきものと人問わば人をへだつる心と答えよ
良寛(江戸時代後半の曹洞宗の僧侶)

「最も苦しいことは何かと人に聞かれたら、人を分け隔てる心であると答えなさい」。差別をすれば、人は劣せず他の人よりも優れた存在だと感じることができます。つまり、人を蔑む心には、傲慢や怠慢、無知、恐れが隠されているといえます。自分と真剣に向かい合う人間が差別をすることはありません。良寛は諸国を廻り、難しい説法を民衆に対しては行わず、自らの質素な生活を示すことや、簡単な言葉で一般庶民にわかりやすく仏法を説いたのです。

いまも心に響く
名詩・名歌・名語録

友情は成長の遅い植物である
ジョージ・ワシントン(アメリカ合衆国初代大統領)

本当の友情は簡単に手に入るものではありません。成長の遅い植物を育てるように、ゆっくりと時間をかけてはぐんでいかなければならないのです。つまり、真の友情は育てるのに時間がかかるものですが、真の友情といえるようになるまでには、いくつかの危機を乗り越えなくてはならないのです。人の付き合いをながいがしるに似なかったワシントンらしい友情論です。